

## KAHF 留学生を囲む会

9月17日(土)『留学生を囲む会(研究余談)』としてひとまち交流会館・京都にて開催されました。参加者は22人。

ここ3年コロナ禍でなかなかイベントを開くことができませんでしたが、今回 A5 土井美奈子さんの発案で留学生研究発表会を開催することができました。発表者は今年修士課程に入ったばかりの中国北京からの留学生、言語学専攻、鄧 瑾瑄君です。我々が普段何気なく話している会話の中に彼が見つけた文法の不思議を研究者として学問的に分析して発表してもらいました。彼は日本語を勉強し始めてまだ5年らしいですが、研究とはこういうものなのかと、私は深く感心した次第です。他の方もとても興味深く聞かれていてと思います。継続してこのような会が持てばいいなと思います。

